

パウロのテサロニケ人への第一の手紙

¹ パウロ、シルワノ、テモテから、父なる神と主イエス・キリストにあるテサロニケの教会へ。^{*} 私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平和があなたがたにありますように。

² 私たちは祈りのたびにあなたがたのことを覚え、いつも皆のために神に感謝しています。

³ 私たちの神であり父である方の御前で、あなたがたの信仰から生まれる働き、愛から生まれる労苦、そして私たちの主イエス・キリストへの希望に支えられた忍耐を、絶えず心に留めています。

⁴ 神に愛されている兄弟姉妹、[†] あなたがたが選ばれていることを、私たちは知っています。

⁵ 私たちの福音は、言葉だけでなく、力と聖霊と深い確信を伴って、あなたがたに届きました。あなたがたのために、私たちがあなたがたの間でどのような者として過ごしたかは、あなたがた自身が知っています。

⁶ あなたがたは大きな苦難の中で、聖霊による喜びをもってみことばを受け入れ、私たちと主にならう者となりました。

⁷ こうして、マケドニアとアカイアにいるすべての信者の模範となりました。

⁸ 主のみことばは、あなたがたのもとから響き渡りました。マケドニアとアカイアだけでな

^{*} **1:1 1:1** 「キリスト」は「油を注がれた者」という意味である。

[†] **1:4 1:4** ここおよび文脈上可能な箇所を用いられている「兄弟」に当たる語は、「兄弟

く、あらゆる所に神に対するあなたがたの信仰が伝わっているのです、私たちは何も語る必要がないほどです。

⁹人々自身が、あなたがたがどのように私たちを迎えたか、また、どのように偶像から神に立ち返り、生ける真の神に仕えるようになったかを語っています。

¹⁰さらに、神が死者の中からよみがえらせた御子が天から来られるのを、あなたがたが待ち望んでいることも語っています。その御子こそ、来たるべき怒りから私たちを救い出してくださるイエスです。

2

¹兄弟姉妹、私たちがあなたがたのもとを訪れたことは無駄ではなかったと、あなたがた自身が知っています。

²あなたがたも知っているように、私たちはその前にフィリピで苦しみに遭い、辱められました。それでも、激しい闘いの中で、私たちの神にあって大胆になり、神の福音をあなたがたに語りました。

³私たちの勧めは、誤りから出たものでも、汚れた動機によるものでも、欺こうとするものでもありません。

⁴むしろ私たちは、福音を委ねるにふさわしい者と神に認められたので、そのように語っています。人を喜ばせるためではなく、私たちの心をお調べになる神に喜ばれるためです。

⁵あなたがたが知っているとおり、私たちはへつらいの言葉を用いたことも、貪欲を覆い隠す口実を設けたこともありません。神がその証人です。

⁶また、あなたがたからも、ほかの人々からも、人からの栄誉を求めませんでした。キリストの使

徒として権威を主張することもできましたが、そうはしませんでした。

⁷かえって、あなたがたの間で穏やかに振る舞いました。乳を与える母が自分の子どもを慈しむように、あなたがたを慈しんだのです。

⁸そのようにあなたがたを深く慕い、神の福音だけでなく、私たち自身をも喜んで差し出したいと思いました。あなたがたが、私たちにとってかけがえのない者となったからです。

⁹兄弟姉妹、あなたがたは私たちの労苦と骨折りを覚えているでしょう。私たちはだれにも負担をかけないよう、夜も昼も働きながら、神の福音をあなたがたに宣べ伝えました。

¹⁰信じているあなたがたに対して、私たちがどれほど聖く、正しく、非難されるところなく振る舞ったかは、あなたがたと神が証人です。

¹¹あなたがたが知っているように、父が自分の子どもにするように、私たちはあなたがた一人ひとりを励まし、慰め、強く勧めました。

¹²それは、ご自分の王国と栄光へ召してくださる神にふさわしく歩むよう、あなたがたに勧めるためでした。

¹³こういうわけで、私たちも絶えず神に感謝しています。あなたがたは、私たちから聞いた神のことばを受けたとき、それを人の言葉としてではなく、まさしく神のことばとして受け入れました。事実、そのことばは、信じているあなたがたのうちに働いています。

¹⁴兄弟姉妹、あなたがたは、キリスト・イエスにあってユダヤにある神の諸教会にならう者となりました。彼らがユダヤ人から受けたのと同じ苦しみを、あなたがたも自分たちの同胞から受けたからです。

15 ユダヤ人は、主イエスと自分たちの預言者たちを殺し、私たちを追い出しました。彼らは神を喜ばせず、すべての人に敵対しています。

16 異邦人が救われるように私たちが語ることが妨げ、こうしていつも罪を積み重ねています。しかし、神の怒りはついに彼らに臨みました。

17 兄弟姉妹、私たちはほんのしばらくの間、あなたがたから引き離され、孤児のようになりまし。しかし、顔を合わせられなくても、心まで離れたのではありません。切なる思いで、なおいつそうあなたがたの顔を見ようと努めました。

18 それで、あなたがたのもとへ行きたいと願いました。実際、私パウロは一度ならず行こうとしましたが、サタンが私たちを妨げました。

19 私たちの希望、喜び、誇りとする冠とは何でしょうか。私たちの主イエスが* 来られるとき、その御前に立つあなたがたではありませんか。

20 まことに、あなたがたこそ私たちの栄光であり、喜びです。

3

1 そのため、もはや耐えられなくなった私たちは、自分たちだけでアテネに残ることにしました。

2 そして、私たちの兄弟であり、キリストの福音のために神に仕える者であるテモテを遣わしました。あなたがたの信仰を強め、励ますためです。

3 それは、だれもこれらの苦難によって動揺することがないためです。私たちがこのために定められていることは、あなたがた自身が知っています。

4 実際、あなたがたと一緒にいたとき、私たちは苦難に遭うことになるかと前もって話していまし

* 2:19 2:19 公認本文には「キリスト」が加えられている。

た。そして、そのとおりになったことを、あなたがたは知っています。

⁵ そのため私も、もはや耐えられなくなり、あなたがたの信仰の様子を知ろうとしてテモテを遣わしました。誘惑する者があなたがたを誘惑し、私たちの労苦が無駄になってはいないかと心配したからです。

⁶ ところが今、テモテがあなたがたのもとから私たちのところへ帰って来て、あなたがたの信仰と愛について良い知らせを伝えてくれました。また、あなたがたがいつも私たちを温かく心に留め、私たちがあなたがたに会いたいと願っているのと同じように、私たちに会いたいと切望していることも知らせてくれました。

⁷ ですから兄弟姉妹、私たちはあらゆる苦悩と苦難の中にあっても、あなたがたの信仰によって慰められました。

⁸ あなたがたが主にあって堅く立っているなら、私たちは今こそ生きる思いです。

⁹ 私たちは、あなたがたのことで、神に感謝してもしきれません。あなたがたのゆえに、私たちの神の御前で、この上なく喜んでいるからです。

¹⁰ 私たちは、あなたがたの顔を見て、あなたがたの信仰に欠けているところを補うことができるようにと、夜も昼も切に祈っています。

¹¹ どうか、私たちの神であり父である方ご自身と、私たちの主イエス・キリストが、あなたがたのもとへ行く道を開いてくださいますように。

¹² また、私たちがあなたがたを愛しているように、主が、互いに対する愛とすべての人に対する愛を、あなたがたのうちに増し加え、あふれさせてくださいますように。

¹³ そして、私たちの主イエスがすべての聖な

る者たちとともに来られるとき、私たちの神であり父である方の御前で、あなたがたの心を強め、聖さのうちに非難されるところのないものとしてくださいますように。

4

¹最後に、兄弟姉妹、私たちは主イエスにあつて、あなたがたにお願いします。また、強く勧めます。どのように歩んで神を喜ばせるべきかを私たちから教えられたとおりに歩み、さらにいつそう励んでください。

²私たちが主イエスによってどのような命令を与えたか、あなたがたは知っています。

³神のみこころは、あなたがたが聖なる者とされることです。すなわち、性的な不品行を避け、

⁴あなたがた一人ひとりが、聖さと尊厳をもつて自分の体を治めるすべを知り、*

⁵神を知らない異邦人のように、欲情のままに身を任せないことです。

⁶また、このことで兄弟姉妹を欺き、その権利を侵してはなりません。以前にも警告し、厳かに証言したように、主はこのようなことすべてに対して正しく報いられる方だからです。

⁷神が私たちを召されたのは、汚れた生き方のためではなく、聖なる生き方のためです。

⁸ですから、このことを退ける者は、人を退けるのではなく、ご自分の聖霊をあなたがたに与えてくださった神を退けるのです。

⁹兄弟愛については、あなたがたに書き送る必要はありません。互いに愛し合うことを、あなたがた自身が神から教えられているからです。

* 4:4 4:4 直訳では「自分の器を所有する」。

10 実際、あなたがたはマケドニア全土のすべての兄弟姉妹に対して、その愛を実践しています。しかし兄弟姉妹、私たちは、その愛をさらに豊かにするよう、あなたがたに勧めます。

11 また、静かに暮らすことを志し、自分のことに専念し、私たちが指示したとおり、自分の手で働いてください。

12 それは、教会の外の人々に対して品位をもって歩み、何にも事欠かないためです。

13 兄弟姉妹、眠りについた人々について、あなたがたに知らないままでいてほしくありません。希望を持たないほかの人々のように悲しまないためです。

14 私たちは、イエスが死んでよみがえられたと信じています。それと同じように、神は、イエスにあって眠りについた人々を、イエスとともに連れて来てくださいます。

15 私たちは主のことばによって、あなたがたにこのことを告げます。主が来られる時まで生き残っている私たちが、眠りについた人々に先立つことは決してありません。

16 主ご自身が、号令と、大天使の声と、神のラッパの響きとともに、天から下って来られるからです。キリストにある死者がまずよみがえり、

17 それから、生き残っている私たちが彼らとともに雲の中へ引き上げられ、空中で主を迎えます。こうして、私たちはいつまでも主とともにいるのです。

18 ですから、これらの言葉をもって互いに慰め合いなさい。

5

1 兄弟姉妹、その時と時期については、あなたが

たに書き送る必要はありません。

²主の日が夜の盗人のように来ることを、あなたがた自身がよく知っているからです。

³人々が「平和だ。安全だ」と言っているその時、妊婦に産みの苦しみが臨むように、突然の滅びが彼らに襲いかかり、決して逃れることはできません。

⁴しかし兄弟姉妹、あなたがたは闇の中にはいません。ですから、その日が盗人のように不意にあなたがたを襲うことはありません。

⁵あなたがたは皆、光の子、昼の子だからです。私たちは夜にも闇にも属していません。

⁶ですから、ほかの人々のように眠っていないで、目を覚まし、身を慎んでいきましょう。

⁷眠る者は夜眠り、酒に酔う者は夜酔うものです。

⁸しかし、私たちは昼に属しているのですから、信仰と愛を胸当てに、救いの希望をかぶとにして、身を慎んでいきましょう。

⁹神が私たちを定められたのは、怒りを受けるためではなく、私たちの主イエス・キリストによって救いを得るためです。

¹⁰キリストが私たちのために死なれたのは、私たちが目覚めていても眠っていても、キリストとともに生きるためです。

¹¹ですから、今もしているように、互いに励まし合い、互いを建て上げなさい。

¹²兄弟姉妹、あなたがたの間で労苦し、主にあってあなたがたを導き、戒めている人々を認めてください。

¹³また、その働きのゆえに、愛をもって彼らを上なく尊敬してください。

互いに平和に過ごしなさい。

14 兄弟姉妹、私たちはあなたがたに勧めます。秩序を乱す者を戒め、気落ちしている者を励まし、弱い者を支え、すべての人に忍耐強く接しなさい。

15 だれも、だれに対しても、悪に悪を返すことがないように気をつけなさい。いつも互いのため、またすべての人のために、良いことを追い求めなさい。

16 いつも喜んでいなさい。

17 絶えず祈りなさい。

18 すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあってあなたがたに対する神のみこころです。

19 聖霊を消してはならない。

20 預言を軽んじてはならない。

21 すべてのことを吟味し、良いものをしっかり保ちなさい。

22 あらゆる種類の悪から遠ざかりなさい。

23 どうか、平和の神ご自身が、あなたがたを完全に聖なる者としてくださいますように。あなたがたの霊も魂も体も、そのすべてが、私たちの主イエス・キリストが来られるとき、非難されるところなく守られていますように。

24 あなたがたを召してくださる方は真実な方であり、必ずそれを成し遂げてくださいます。

25 兄弟姉妹、私たちのために祈ってください。

26 聖なる口づけをもって、すべての兄弟姉妹にあいさつしてください。

27 この手紙をすべての聖なる兄弟姉妹に読んで聞かせるよう、私は主によってあなたがたに厳かに命じます。

28 私たちの主イエス・キリストの恵みが、あなたがたとともにありますように。アーメン。

フリーダム・バイブル
**The Holy Bible in the Japanese Language, Freedom
Bible translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

この聖書翻訳には著作権が設定されていません。この聖書翻訳の公式な配布元は eBible.org です。これは翻訳の草案です。この聖書翻訳をより良いものにするため、改善のご提案を ebible.org+jpnm@gmail.com までお寄せください。

2026-07-24

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 29 Jul 2026 from source files dated 24 Jul 2026

8daadcbf-1b7a-51a2-98ce-7e95a9e95424